

慢性閉塞性肺疾患（COPD）とは

最近、こんな症状はありませんか？

階段の上り下りや少しの動作で息切れがする・・・

人より遅れて歩くことが増えた・・・

せきやたんが続いている・・・

それは、**COPD** かもしれません・・・

COPD とは・・・

タバコの煙など有害な物質を長い間吸い続けることにより起こる肺の病気です。

空気の通り道である気管支や空気を取り込む肺胞が炎症を起こすことで、空気の通りが悪くなります。その結果、動いた時に息切れをしたり、慢性的にせきやたんが出続け、だんだんと呼吸がしにくくなっていきます。

40 歳以上の約 10 人に 1 人が COPD であると推測されており、珍しい病気ではありません。せきやたん、息切れの症状が、風邪やたばこのせいと思い込み、受診していない人が多くいると言われています。

< COPD の主な特徴 >



- 40 歳以上
- 喫煙歴がある
- 階段の上り下りで、ぜえぜえと息切れがする
- 慢性的なせきやたんがある
- 呼吸をするとゼーゼー、ヒューヒューといった音がする

このような症状がある方は、早めに医師に相談しましょう。

治療せず放っておくと気づかないうちに病気が進行し、重症化することがあります。

COPD は、治療を行っても完全に元の状態へ戻すことはできませんが、症状を抑え、病気の進行を抑えることができます。

<COPD の治療>

• 禁煙

COPD の治療や予防を行う上で第一歩になります。

タバコに対する依存性が高い場合は、禁煙外来での専門医による禁煙補助薬や非ニコチン製剤による治療を受ける方法もあります。

• 吸入薬などによる薬物療法

• 呼吸リハビリテーション

患者さん自身が自立して継続的に支援を受けるための医療です。その内容は、運動療法、栄養指導、セルフマネジメント教育、心理的サポートなどがあります。

• 酸素療法

COPD の病状が進行し、肺の機能の低下が進むと、身体の中の酸素が低下することによって呼吸不全という症状に陥ります。その症状を抑えるために、家庭で酸素を吸入する在宅酸素療法が必要になります。

